

## 一般質問通告書

令和 6 年 5 月 3 1 日

1 番 小 坂 錦 一 郎 議 員

項 目	要 旨	答 弁
廃校となっている学校施設の再利用について	・現在、廃校となっている学校の教室や体育館、グラウンド等を開放し、地域の方々の憩いや地域交流、高齢者の外出につなげるための有効活用はできないか。	町 長 教育長

# 一般質問通告書

令和 6 年 5 月 3 1 日

7 番 菅 一 議員

項 目	要 旨	答 弁
町営住宅の周辺の環境管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年 6 月の定例会で、町長から今後も入居者で管理していただきたいとの話でありましたが、入居者の高齢化等により、除草作業が難しい現状であることから、若い入居者が参加してくれる方策を考えられないか伺います。</li> </ul>	町 長
認知症予防に向けた補聴器の購入の助成について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 月の定例会で、町長から相談窓口を強化し、必要であれば専門医の受診を勧めていきたいとの話でありました。専門医に受診するときの移動手段の支援と、障害手帳の対象にならない方や専門医にかかることのできない方などへの購入に対して助成制度を創設できないか伺います。</li> </ul>	町 長

黒 松 内 町 議 会

## 一般質問通告書

令和 6 年 5 月 3 1 日

2 番 武 田 吉 正 議 員

項 目	要 旨	答 弁
環境資源の保全と再生を目指した包括連携協定について	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 5月13日に行われたパタゴニア・インターナショナル・インク、キャンパーズアンドアングラーズ、朱太川漁協と町が協定を締結したところですが、この協定でアウトドア関連企業の2社の本町の自然や環境保全に関することについて、お聞きしたい。</li><li>・ 協定による町づくりに関する町長の考えについて伺います。</li></ul>	町 長

## 一般質問通告書

令和 6 年 5 月 3 1 日

5 番 岩 澤 史 朗 議 員

項 目	要 旨	答 弁
まちなか飲食店事業について	<ul style="list-style-type: none"><li>・黒松内町の規模としては、大きな事業計画であり、採算が取れないのではないか。</li><li>・自然の家を休館してまですることは、まちづくり計画に著しく外れている。事業費を自然の家の改修に振り替えるべきではないか。</li><li>・自然の家を休館するのであれば、代案をもって実施すべきではないか。</li></ul> (例：コンパクトな自然の家の改修、温泉と新たな宿泊施設の併用など)	町 長